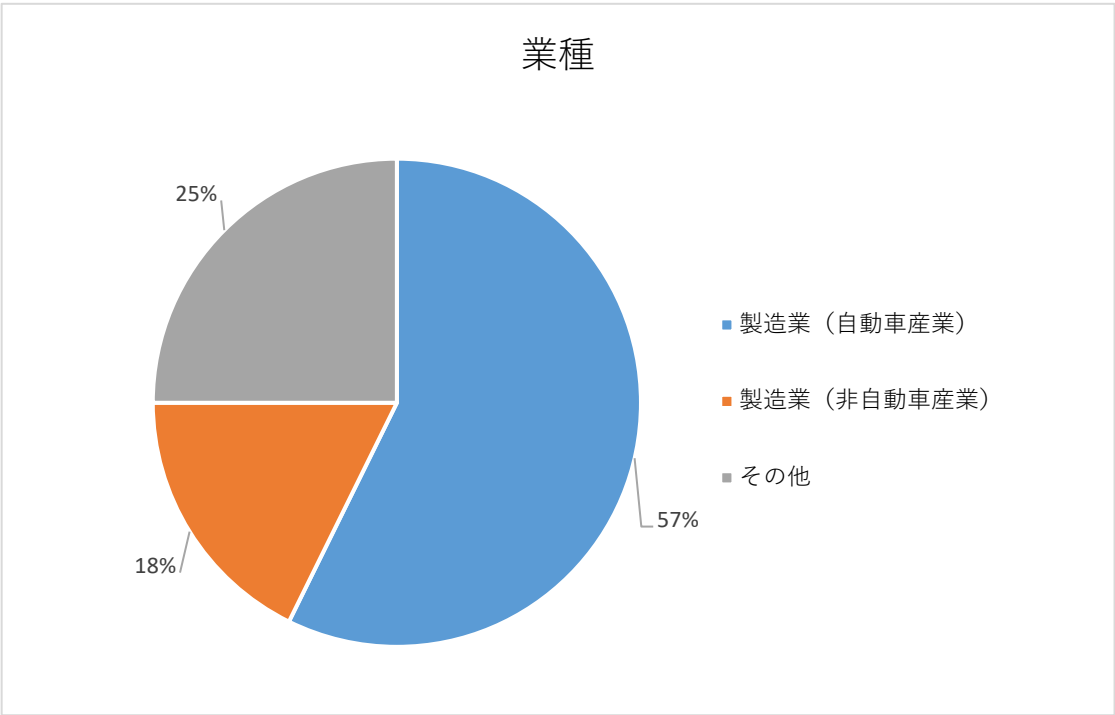


2020年米大統領選挙結果 在メキシコ日系企業アンケート集計結果

回答社数：96社
実施期間：2020年11月11～13日

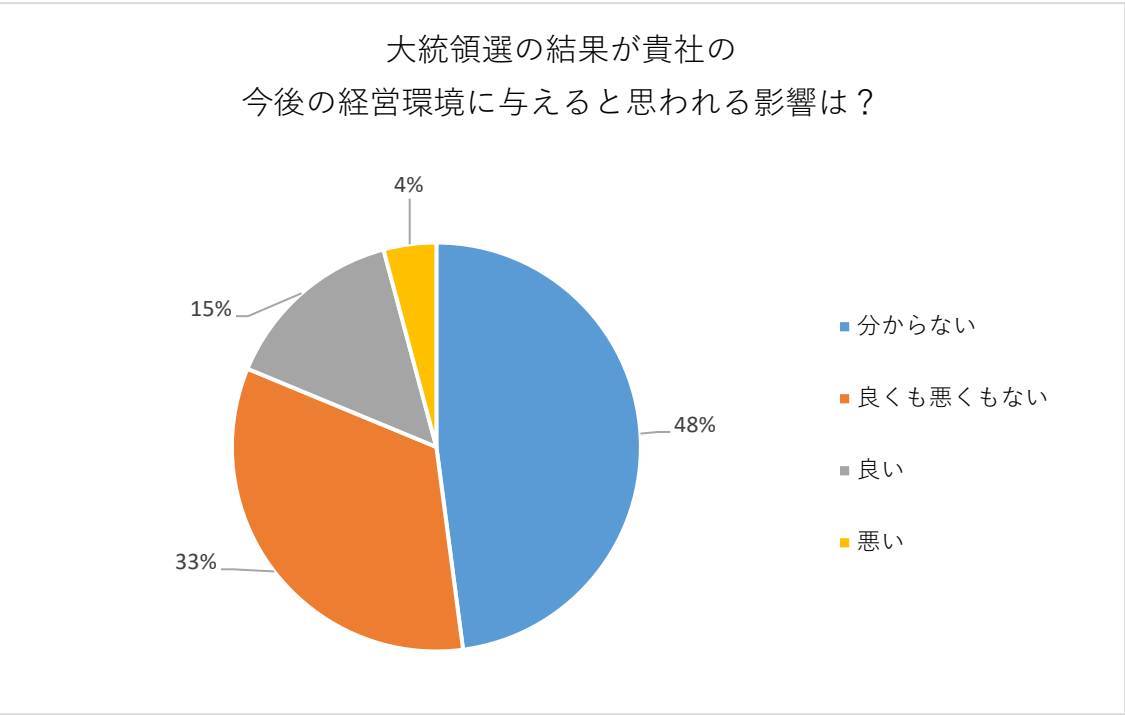
1. 貴社の業種をお答えください（必須）

選択肢	回答社数
製造業（自動車産業）	55
製造業（非自動車産業）	17
その他	24
合計	96



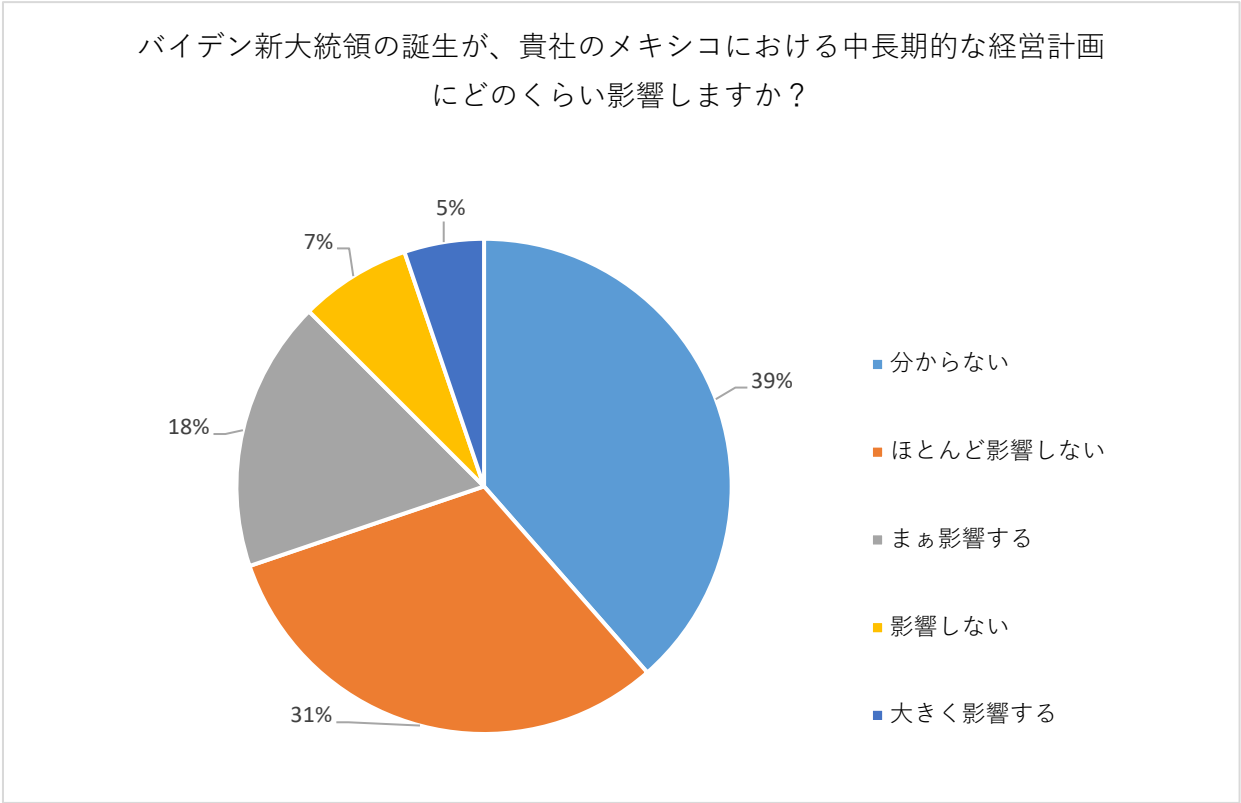
2. 大統領選の結果が貴社の今後の経営環境に与えると思われる影響は（必須）

選択肢	回答社数
分からない	46
良くも悪くもない	32
良い	14
悪い	4
合計	96



3. バイデン新大統領の誕生が、貴社のメキシコにおける中長期的な経営計画にどのくらい影響しますか（必須）

選択肢	回答社数
分からない	37
ほとんど影響しない	30
まあ影響する	17
影響しない	7
大きく影響する	5
合計	96



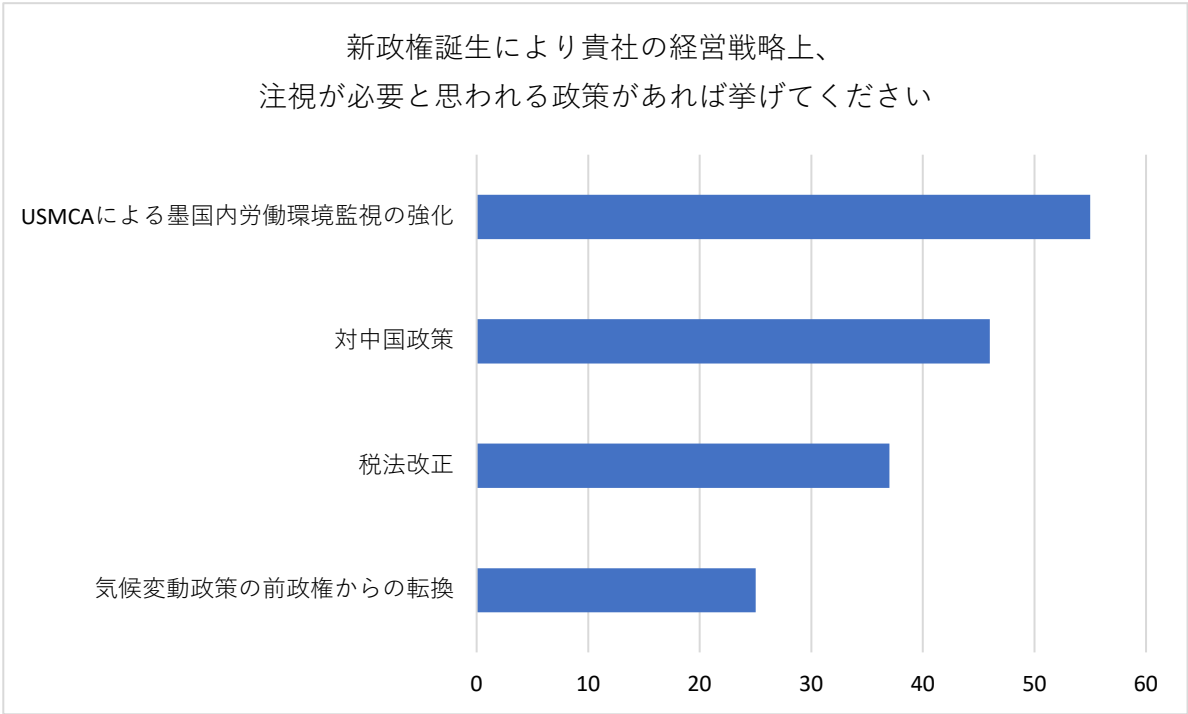
<コメント> ※「大きく影響する」、「まあ影響する」の場合

日系Tier2,3の新規進出が見込まれると期待している。
日系企業からの投資復活。
排他的でなく、安定感のある外交施策、関税方針はメキシコ経済にプラスに働くと思われる。
経済減速による自動車販売台数の低下。中国からの輸出が増加し、メキシコの供給基地としての重要性が低下する。
生産地をアメリカでなくメキシコに移管できるかどうか。
近隣国との融和路線を期待する。
トランプ政権に比べメキシコへの政策が異なってくると予測するため
環境規制が強化されると思われるので、ガソリン車および大型車の販売が縮小して行くのではないかと考える。
バイデン氏の公約の中に「非国産輸入商品への課税」があるとの認識で、メキシコからアメリカへの輸出車両の競争力が低下する点に懸念。
我々はマキラ企業であり、USMCAの影響を大きく受けるので、今後の生産場所の決定に影響が予想される。
将来のメキシコでの自動車生産台数に影響があり、それが弊社の売上に関連するから。
米墨間のボーダーエリア関係の安定化に期待する。
クリーンエネルギー政策の推進により米国市場のxEV化が早まった場合に、エンジン系製品主体のメキシコ事業の規模(売上)が減少する可能性があると考ええる。
メキシコから米国への輸出に関する規制や制限の緩和が期待できる。
一般的には為替変動の影響が出れば、営業外の影響を受ける。事業においては自動車産業で何らかの米国自国保護政策の動きや対中国政策の動きが出れば影響を受ける。
対中国姿勢の緩和による メキシコ現調化のトーンダウン。
メキシコペソの為替動向。

4.新政権誕生により、貴社の経営戦略上、注視が必要と思われる政策があれば挙げてください（任意
複数選択可）

選択肢（複数回答可）	回答数
気候変動政策の前政権からの転換	25
税法改正	37
対中国政策	46
USMCAによる墨国内労働環境監視の強化	55

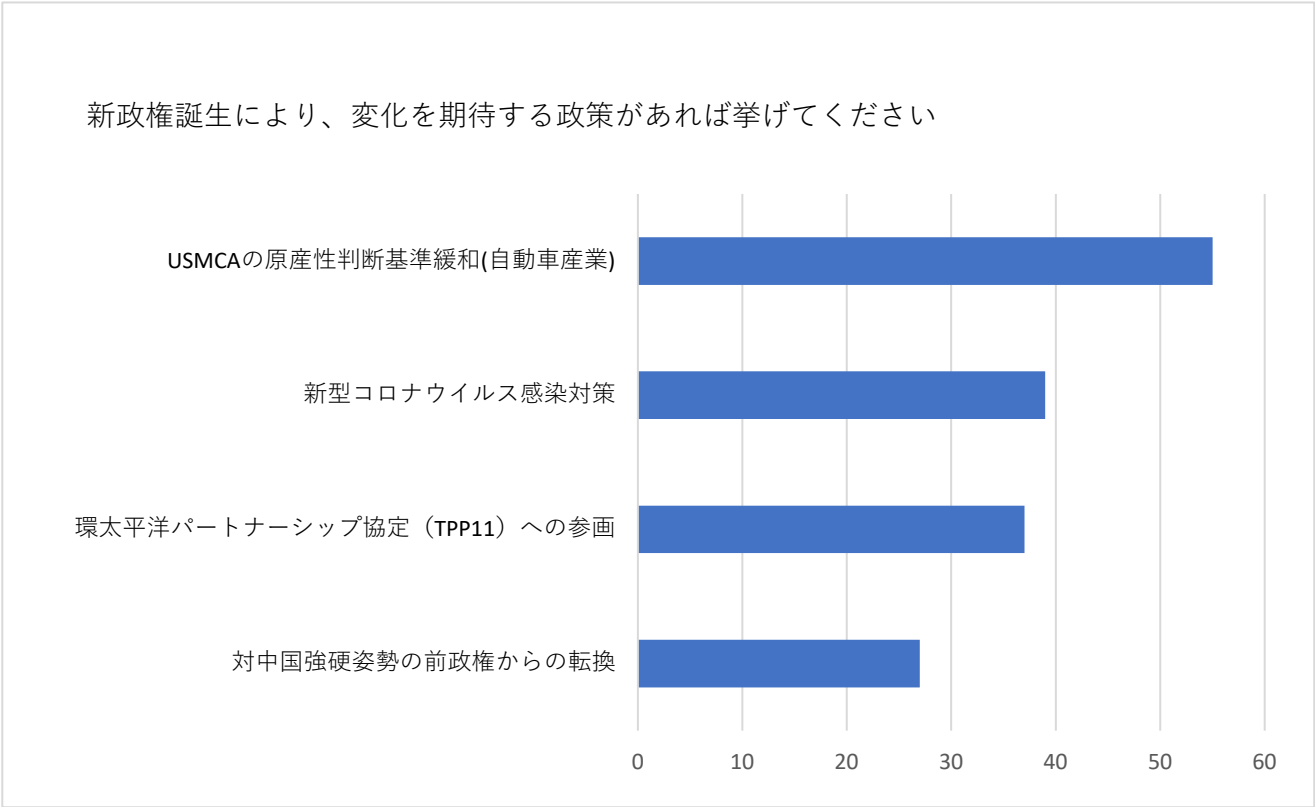
その他
移民政策
メキシコ不法移民の合法化
為替（ペソ /米ドル）
入国規制等
中国の「超限戦」
メキシコの景気に与える影響



5.新政権誕生により変化を期待する政策があれば挙げてください。(任意 複数選択可)

選択肢（複数回答可）	回答数
対中国強硬姿勢の前政権からの転換	27
環太平洋パートナーシップ協定（TPP11）への参画	37
新型コロナウイルス感染対策	39
USMCAの原産性判断基準緩和(自動車産業)	55

その他
環境政策
安定した為替
米国経済の安定



6.米国大統領選結果に対するコメントや、今後ジェトロに期待するサービスなど(任意)

トランプ政権に比べサプライズ（突発的な）規制や政策はなくなることを期待。
予想以上の接戦となっているので、US国内政治の早期の安定化を望む。
メキシコ産品に対する規制を緩和し、国際的論争を巻き起こさずにWTOのルールに則るかたちで、法的確実性をもってメキシコ産品を米国に輸出できるように期待する。
個人的な気まぐれにより振る舞いを変える大統領よりも、制度に則って行動し投資環境や国際関係に確実性をもたらす大統領のほうが望ましい。
メキシコにとってはUSMCAが先に立っており、トランプ政権時と比較しても大きな違いはなく、引き続き厳しいのではと推測。
トランプ大統領が敗北宣言を行うまでは最終決定ではなく、新大統領となるか再選となるかの結果が長引くことを懸念している。JETROからは正確な情報のシェアを期待する。
今回の大統領選では、前代未聞の不正が行われている可能性が高く、ミシガンやウィスコンシン等で郵便投票による奇跡の大逆転が起こり、ありえない投票率に達している。民主党側の米国メディアの報道を、まるで翻訳しているだけの日本のメディアはおかしい。米中が蜜月状態になったり、万一、中国が覇権を奪うようなことが起これば、日本は厳しい立場に置かれるのに、危機感が無さ過ぎる。日本の教育と共に、日本のメディアが、平和ボケの日本人を生んでいることを、今回、痛感した。
米墨間の安定的な2国間関係構築を望む。
大統領の交代により、米国が他国を困惑させるような政策を打ち出す可能性が低減する一方、中国をはじめとする自国主義が強い政権への対応に不安が残る。
対中政策では日韓関係の是正が求められるとの事で動向を注視したい。JETROからは、米大統領新政権におけるアジア圏経済における影響について見解があれば情報提供してほしい。
JETROには、アメリカとメキシコの関係の変化に関するニュース（メキシコ政府の対USA政策、アメリカ政府のメキシコに対する政策など）をビジネス短信で取り上げてほしい。
JETROには、引き続きUSMCA等の重要な政策につき変化点等があればタイムリーに教えてほしい。
JETROからは、原産地基準に関し、TPP11に参加するとした場合のUSMCAとの関係性を情報提供してほしい。
JETROからは、バイデン政権発足がメキシコに与える影響について、情報の発信を期待している。
JETROからはUSMCAの継続的な情報提供を期待する。
JETROには、時宜を得た解説や分析を引き続き期待する。
JETROには、メキシコに影響を及ぼしそうな要素をあらかじめ挙げてほしい。